

旧みやざき歴史文化館
個別施設計画

令和3年3月
文化財課

旧みやざき歴史文化館 個別施設計画

目次

第1章	計画の背景と目的	1
第2章	概要	
	(1) 対象施設の概要	1
	(2) 対象施設の経緯	1
	(3) 計画期間	1
	(4) 位置図	2
	(5) 施設写真	3
第3章	個別施設の状態等	
	(1) 対策の優先順位の考え方	4
	(2) 個別施設の状態	5
	(3) 施設の劣化状況写真	6
第4章	対策の内容等	
	(1) 対策の考え方	7
	(2) 対策の内容等	7

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体の対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

対象施設	旧みやざき歴史文化館		
所在地	宮崎市大字芳土 2258-3		
竣工年度	平成4年度	所管課	文化財課
敷地面積 (㎡)	1,332.60	延床面積 (㎡)	2,308.84
主構造	RC・鉄筋コンクリート造	階数	2階

(2) 対象施設の経緯

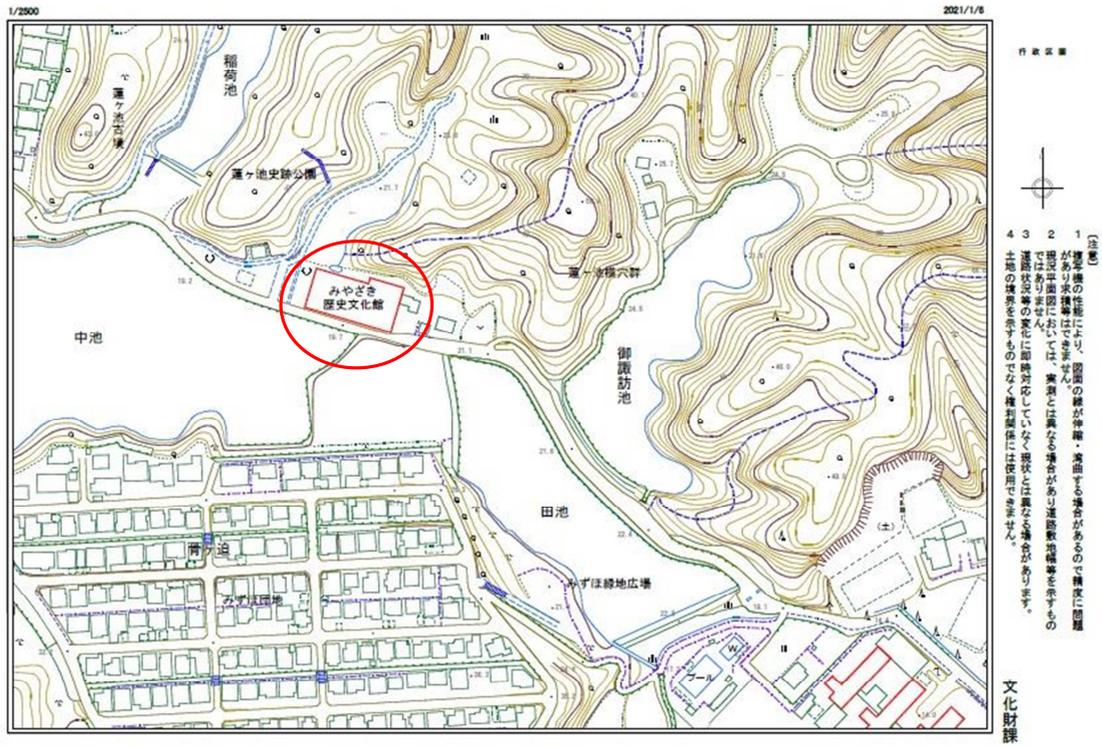
年度	建物	構造	床面積 (㎡)
平成4年度	図書館・展示施設	RC・鉄筋コンクリート造	2,152.53

- ・旧みやざき歴史文化館は、平成4年度に竣工しました。
- ・当該施設については、平成18年度から指定管理者制度を導入し、令和元年度まで公益財団法人宮崎文化振興協会が管理運営を行いました。
- ・令和2年3月31日をもって閉館し、現在は収蔵庫として活用し、収蔵庫以外の機能は生目の杜遊古館に統合しています。

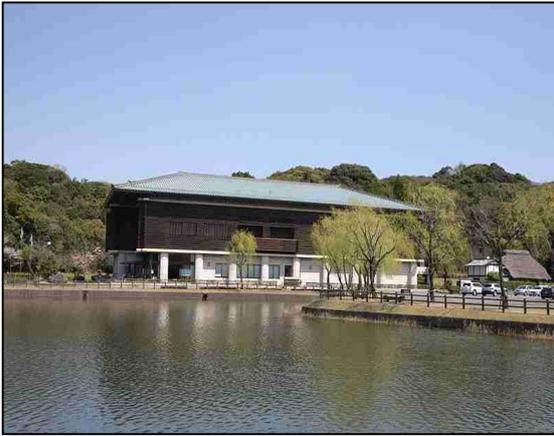
(3) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて2021年度（令和3年度）から2027年度（令和9年度）までの7年間とします。

(4) 位置図



(5) 施設写真



建物全景（南側）



建物全景（東側）



企画展示室



常設展示室

第3章 個別施設の状態等

(1) 対策の優先順位の考え方

当該施設の方針として、鉄筋コンクリート造の建物であることから目標耐用年数80年（建築物の耐久計画に関する考え方「日本建築学会」）とし、定期的な点検等を通して施設状況を把握し、計画的な修繕等により施設の長寿命化やライフサイクルコストの縮減を図ります。

当該施設は、既に屋根や外壁の落下が確認されており、歩行者への安全性対策が急がれていることや、専門業者から空調設備の発煙・発火の危険性が指摘されているなどの不具合が見られます。

今後は、定期的な点検等を通して施設状況を把握し、施設機能や歩行者の安全を確保するために、直接的な人的被害につながる箇所（屋根・外壁）について優先的に改修します。また、施設運営に影響を及ぼす設備（空調・電気・機械）についても必要な範囲で予防保全改修を実施します。

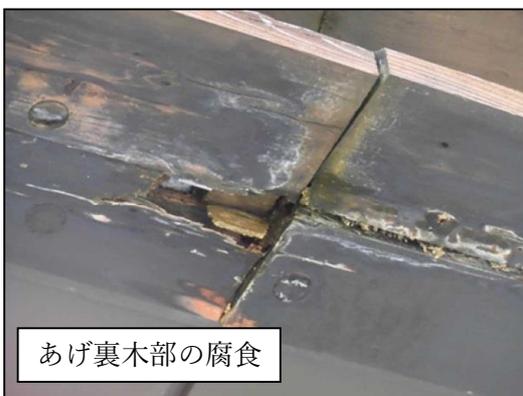
【長寿命化方針】 目標耐用年数80年

改修時期として、築年数40年・60年経過を目処に現地施設状況を確認の上、大規模改修や長寿命化改修を検討します。

(2) 個別施設の状態

調査部位	種類・形式等	定期点検の判定項目	定期点検の判定結果
建築物の外部	外壁、躯体等	外壁、躯体の劣化及び損傷の状況	あげ裏にひび割れ及び白華が見られる
			外壁にひび割れが見られる
			柱にひび割れ及び錆汁が見られる
		外装仕上げ材等	面台にひび割れ及び浮きが見られる。シーリング材に劣化が見られる
避難施設等	階段	各階各部の劣化及び損傷の状況	階段壁にしみが見られる。天板に損傷が見られる
	非常用の照明装置	非常用の照明装置の作動の状況	非常用照明のモニターランプに消灯が見られる
その他	その他の調査項目	建築物外部の状況	軒先の板金に腐食及び損傷が見られる
			バルコニーあげ裏の木部に腐食が見られる
		建物内部の状況	廊下壁に塗装剥がれが見られる
		小屋裏の状況	樋に漏水が見られる 小屋裏に腐食が見られる

(3) 劣化状況の写真



第4章 対策の内容等

(1) 対策の考え方

当該施設は、築29年経過しており、平成30年度の定期点検では、屋根部の劣化に対する是正や小屋裏の腐食、樋の漏水など施設が劣化している状況です。

計画期間内においては、施設機能を収蔵庫として使用することを考慮し、建物外部(屋根・外壁)及び施設機能を確保するための設備に関して予防保全改修を優先的に実施するとともにその他の設備に関しては、必要な範囲で予防保全改修を実施するものとします。また、定期点検等を通して施設状況を把握の上、計画期間内の工事費用の平準化を図ります。

なお、今後の施設方針については、適宜、施設評価によって判断していくことになります。

(2) 対策の内容等

以上の結果、計画期間内の実施時期の予定は下表のとおりとなりますが、進捗状況により計画の見直しを行います。

	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
旧みやざき 歴史文化館	維持管理修繕						
	外部	空調		電気		給排水	
	※必要に応じて実施						
定期点検	●			●			●
維持管理修繕 (千円)	639	639	639	639	639	639	639
予防保全工事 (千円)	60,000	25,000	25,000	14,623	14,624	5,869	5,869
合計(千円)	60,639	25,639	25,639	15,262	15,263	6,508	6,508

※上記の金額は概算値であり、実際の予算や事業費等とは異なります。